

# 暮らしネット・えんの コロナあれこれ



## 訪問介護事業所ケアサポートえんより

利用者さんが熱発！事務所に緊張が走る、ケアマネさんやご家族との連絡、ヘルパーが訪問する場合の感染対策グッズの準備、誰が訪問する！？とにかく毎回みんなで考える。

学校や保育園の閉鎖で仕事に出れないスタッフがいた。利用者さんにも迷惑かけたけど皆がフォローしてくれて乗り切れた。

濃厚接触者になった。PCR検査の結果が分かるまでヒヤヒヤドキドキ…

コロナが始まった初期、熱の出た利用者さん宅へは割烹着にサンバイザーで訪問、レインコートや耳で計る体温計、つなぎ服を作業着屋へ買い占めに走った！

人と関わることがヘルパーの仕事。人と接触しないことはできない。現場で働く私たちにはオンラインで仕事はできない。

「利用者さんが感染したら訪問しない選択はしない」というスタッフたちの言葉に安心した。

マスクマジック、外してわかる本当の顔！

## 障害者特定相談支援事業所ケアプランえんより

中学1年の障がいの利用者さんが感染、隔離して日常生活を1人で送るのはむずかしい。母親は感染覚悟で、食事・入浴・寝室もいっしょで、いつも通りに生活。でも感染しなかった。すごい!!!

ワクチン接種2回目の当日午前中「付き添ってもらおうお母さんの具合が悪くなって行かない! どうしよう!」と本人から電話があった。お母さんの具合を確認したが回復しなかったため、相談支援専門員が同行、無事2回目の接種を済ませることができた。